

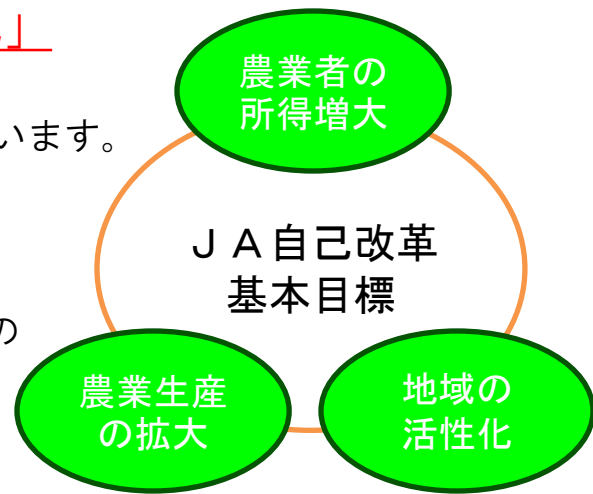
# JAの自己改革に関する 組合員アンケート

## 組合員アンケートへのご協力をお願い



JAグループは、「農業者の所得増大」  
「農業生産の拡大」「地域の活性化」  
の3つの基本目標を掲げ、地域農業の振興や  
地域づくりに向けた**自己改革**に取り組んでいます。

今般、JAグループでは、皆さまの地域の  
JAが現在、取り組んでいる**自己改革**に  
対する評価をお伺いして、より一層、組合員の  
皆さまの期待に応え、魅力ある地域の農業や  
くらしを支えるJAとなれるよう、「組合員  
アンケート」を実施することといたしました。



なお、政府は平成33年3月まで自己改革の実施状況等を調査することとしており、改革の進展状況によっては、JA事業の分割や准組合員のJA事業利用の規制などが検討されることが想定されます。（※）

組合員のみなさまからいただいた評価が、今後、政府が行う准組合員のJA事業利用規制のあり方の検討に向けても重要となります。

アンケートは、組合員の中から無作為で抽出した方を対象に、平成30年2月より訪問させていただきますので、対象となられた場合は、何卒ご協力をお願い申し上げます。

（※）「准組合員のJA事業利用を規制すべき」との議論は、「農協は、農業者の所得向上に向けた農産物の販売事業や生産資材購買事業に、重点を置いて運営していないのではないか」との批判が発端となっています。規制改革会議（総理の諮問機関）からは、当初、正組合員の事業利用の2分の1以下に規制するべきとの意見も出されました。